

はなのき放課後等デイサービス

法人理念

障害のある人の命を守り、
豊かな人生が送れるようにします

事業 について

☆対象：亀岡市、南丹市、京丹波町にお住まいの就学児
(満18歳未満)の重症心身障害児の方

☆送迎：あり 片道30分程度を想定しています

☆開所時間：9：00～17：45

☆お休み：土日祝日・年末年始

☆利用定員：5名

☆利用料

放課後等デイサービス費(1割負担)と
教材費や外出代がかかります
サービス費には負担上限があり、世帯
収入により、異なります



支援 プログラム

☆健康・生活

- ・家庭・学校・放デイで連携しその日の状態に合わせたケアを行います
- ・定期的な心身の把握(体温測定、Spo2/脈-バイタルチェック)
- ・吸引の実施
- ・活動に取り組むことで覚醒を促し、健やかな生活を送る
- ・排痰姿勢の実施

☆運動・感覚

- ・PT作成の個別のストレッチメニュー実施による身体の拘縮予防
- ・ボールプール、トランポリン等を使った身体を動かす遊び
- ・歩行器を用いて興味関心のある場所へ行く
- ・音楽と手遊びによって感覚を刺激します

☆認知・行動

- ・光や音を使った遊びを通して、目の前の物が変化する様子を見て触れて感じます
- ・スケジュールボードを活用し、過ぎしの見通しを持ちます
- ・本人に分かるルーティンにより、安心して過ごせる時間を作ります
- ・四季の変化への興味などを育むため、季節の行事や外出、散歩を実施します

☆言語・コミュニケーション

- ・制作活動等を通して自己表現の幅を広げます
- ・自分の気持ちを相手に分かるように伝えられるようにします
- ・個別又は小集団での活動を通して相手との関係を作ります

☆人間関係・社会性

- ・当番活動により、達成感を積み重ねます
- ・学年をこえた交流で他児童と触れ合います



その他の支援

☆家族支援

- ・本人の活動の様子や、体調面の様子、身体面のことやコミュニケーションなど、気になったことを帰りの送迎時や面談の際に共有します
- ・取り組みの共有と写真などによる活動内容の報告
- ・子どもの生活課題や困りごと等について、家庭と連携してその後の支援に取り組みます

☆移行支援

- ・サービス利用希望の児童とご家族に対して、相談支援専門員等と連携し、事業内容やサービス内容説明、見学受入を実施しています

☆地域支援・地域連携

- ・近隣店舗や公共施設へ出向き、
事業所について知ってもらいます
- ・相談支援専門員との連携
- ・他の障害児通所支援事業所との連携
- ・自立支援協議会 障害部会のネットワーク会議に参加

事業について

☆職員の質の向上

- ・センター内の年間研修計画に沿って虐待に関する研修や、避難訓練等含む研修参加を行っています。また、必要に応じて外部研修や、事業所内での研修企画、他事業所訪問などを行い、職員の研鑽に努めています

主な行事等

- ・お正月、節分、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など季節ごとに開催
- ・外出では、近隣のお店や公共施設等へ出向き、お買い物や散策を楽しみます